

平成 23-27 年度 文部科学省 新学術領域研究

「少数性生物学」領域

研究成果報告会

代表 大阪大学 永井健治

平成 23 年の発足以来、「少数性生物学」領域では、指折り数えることができる程度の少数の要素分子から構成されるナノシステムが“協動的”に動作する原理の解明に努めて参りました。特に、「個と多数の狭間である少数個の要素分子が織りなす化学反応システム」に注目し、顕微光学、MEMS 工学、蛍光物理化学、合成有機化学、タンパク質工学、細胞生物学、システム生物学、数理科学の諸分野の英知を融合させた、従来とは異なる視点でアプローチして参りました。今回、延べ 70 名を超える研究者と 20 社の技術開発支援班による研究成果を一般公開するにあたり、成果の活用だけでなく、新たな研究の芽を育む機会としていただきたく、ご案内致します。

平成 28 年

3 月 15 日 (火)

成果報告会は
入場無料

会場：東京大学 伊藤謝恩ホール（本郷キャンパス）

開催概要

9:15- 受付開始

10:00- 18:30 成果報告講演, ポスター発表

19:00- バンケット (要参加費)

お問い合わせ先

〒567-0047 茨木市美穂が丘 8-1

大阪大学 産業科学研究所 永井研究室

新学術領域「少数性生物学」事務局

pi_office@paradigm-innovation.jp

(担当 酒井)

アクセス



[地下鉄]

丸の内線、大江戸線「本郷三丁目駅」より徒歩で約 10 分

お申し込み方法

下記 HP より事前 web 登録をお願い致します (平成 27 年 12 月より案内開始予定)

<http://paradigm-innovation.jp/seikahoukoku/index.html>

プログラムの詳細やバンケットの案内もご確認いただけます。

